

検体容器変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のご愛顧を賜わり、厚く御礼申し上げます。

先般 4 月より、クラミジア・トラコマチス核酸検出の初尿・うがい液の容器を同一メーカーの改良品に変更させていただきましたが、この度、同ぬぐい液の容器につきましても、改良品に変更させていただくことになりました。

併せて、淋菌核酸検出、淋菌及びクラミジア・トラコマチス同時核酸検出の容器につきましても同様に変更させていただくことになりましたので、下記のとおりご案内申し上げます。

敬白

記

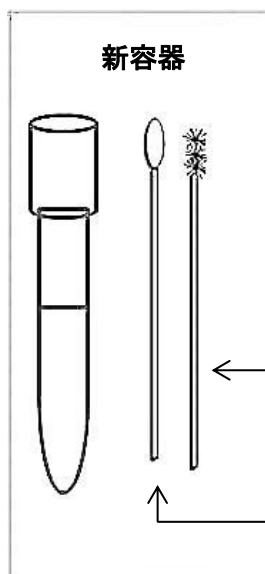
■変更日 平成 29 年 11 月発注分より順次
※従来品もそのままご使用可能です。

■変更項目 クラミジア・トラコマチス核酸検出
淋菌核酸検出 } ※検査案内 p84・p158 掲載
淋菌及びクラミジア・トラコマチス同時核酸検出 }

■変更内容

対象容器	34 専用容器
スピッツ外観	スピッツの外観が若干細く、小さめになり、キャップの形状が変更となります。また、ラベルも半分のサイズになります。 ※内容液の組成・量等の変更はございません。
ぬぐい液	スワブの本数が 3 本から 2 本に変更になります。 太いドライスワブでぬぐい、フロックスワブで検体を採取して下さい。
尿・うがい液	スピッツのみからスピッツと滅菌スポイトのセットになります。

■スワブ見本



※検体採取方法につきましては、別紙下敷き
「性器クラミジア/淋菌 検体の採取方法」
をご参照下さい。

← フロックスワブ

↑ ドライスワブ

以上

*お問合せ先：029-837-2721 総合インフォメーション
2017-A-049